

COSMORAMA

NGU NEWS

75

2006 May



白鳥学舎イメージ図



ナンジャモンジャ並木から白鳥学舎を望む(名古屋国際会議場西側道路)



日比野学舎イメージ図

名古屋キャンパス 開設について

— 移転および授業、クラブ活動について —



▲ 白鳥学舎



▲ アトリウム<白鳥学舎>

日比野学舎 ●



<名古屋キャンパスイメージ図>

Greeting

名古屋学院大学は42年前、敬神愛人を建学の精神として掲げ、経済学部のみ単学部大学として開学しましたが、今年4月に人間健康学部を開設し、4学部、2大学院研究科、1留学生別科を持ち収容定員4,800人の大学に成長しました。教育の中心においても、既存学部では、2006年度から新カリキュラムを実行し学生諸君が満足できるよう、教育を目指しています。また、2007年4月には日比野・白鳥の両校舎からなる名古屋キャンパスが開設され、名古屋学院大学は都心を中心にした名古屋キャンパスと環境に恵まれた瀬戸キャンパスの二つのキャンパスを持つ大学となり、35年ぶりに本部が名古屋に戻ることにあります。これ



こじま ひろし
学長 小嶋 博

CONTENTS

Greeting

- 1 名古屋キャンパス開設について
— 移転および授業、クラブ活動について —

Topics

- 2 人間健康学部の開設
葛井義憲 山本 親 鈴木 信治
- 3 中国コミュニケーション学科への
名称変更に関して 赤楚 治之
企業経営の後継者を育成
商学部がエグゼクティブコースを開設
- 4 2006年度入学式を挙行
- 5 2006年度入試結果と
2007年度入試に向けて
- 6 名古屋キャンパスについて
概要報告(4)

My lecture diary

- 7 私の講義日誌⑭ 佐竹眞明
- 8 教育振興資金・名古屋キャンパス
チャペル建設資金募金の御礼とご報告
- 9 2006年予算

Campus Now

- 10 「シティーカレッジ2006」開講講座案内
学生部長表彰で団体10クラブ・
個人18名が表彰
学長表彰で11名が表彰

Information

- 11 2005年度学位記授与式を挙行
本学大学院生 宮島康暢さん
懸賞論文1席受賞
第24回学生論文コンクール表彰
父母会総会のご案内
父母懇談会のご案内
馬術部 村井康式さんが
愛知県体育協会体育表彰を受賞
155社を招いて会社説明会開催
- 12 2006年度 新任者紹介
- 13 行事予定
(2006年5月~11月)

COSMORAMA(コスモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表わすCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

に伴い、経済学部、商学部、外国語学部の3学部は名古屋キャンパスを基点に、また、人間健康学部は瀬戸キャンパスで授業が展開されます。名古屋キャンパスには体育館およびチャペルやテニスコート等を備えています。野球場やサッカー場等の大型運動施設は瀬戸キャンパス施設を利用することになります。



ここで、もう少し詳しく二つのキャンパスを使って2007年度以降に授業やクラブ活動がどのようになされるかについて説明いたします。クラブ活動の中で、硬式野球部、準硬式野球部、サッカー部、ラグビー部、馬術部、アメリカンフットボール部の各クラブの練習施設は屋外大型施設であり、瀬戸キャンパスにあるような代替施設を名古屋キャンパス近隣で借用するのは困難です。またこれらのクラブは、練習も平日（早朝・日中・夜間）に行われることから、2006年度時点での6つのクラブに所属する学生諸君は授業およびクラブ練習ともに瀬戸キャンパスで行うことになります。一方、経済学部、商学部、外国語学部の学生で、6クラブ以外のクラブに所属するクラブ学生およびクラブに所属していない一般学生諸君の授業は名古屋キャンパスで行われます。しかし、前に示した6クラブ以外のクラブの練習施設は名古屋キャンパスとともに瀬戸キャンパスにもありますので、週末等に瀬戸キャンパスで練習することは自由にできます。人間健康学部の学生諸君は、授業が瀬戸キャンパスのみなので、クラブ練習も瀬戸キャンパス中心に行われますが、当然ながら、クラブ全体の活動として名古屋キャンパスを利用することもあります。

まとめて言えば、クラブ活動としては、学部に関係なく全学において、名古屋キャンパス・瀬戸キャンパス両方の利用が可能と言うことです。ただ、授業においては、経済、商の両学部学生は名古屋キャンパス中心ですが、6クラブ所属の学生に対しては瀬戸キャンパスで授業がなされるということになります。（外国語学部の授業は、名古屋キャンパスのみで開講されます。）

2007年度以降入学の学生に対しても、右記に述べたことと原則的に変わりません。ただ、4月の履修登録時点でクラブ所属がほぼ決まっているの



はスポーツ推薦学生とAO入試等の入試で合格し入学後のクラブ加入が明確になつてる学生だけです。その中で瀬戸の大型施設を利用する6クラブ所属予定の経・商両学部学生は瀬戸キャンパスで授業を受けることになります。入学後にこれらのクラブに加入する学生は、クラブ練習は瀬戸で行われますが、授業は名古屋キャンパスで1年間は受けることになり、キャンパス変更は次年度初めにしか行えないことを原則とします。

これからも本学の教育に対し深いご理解をいただきますようお願いいたします。

人間健康学部の開設

—希望をもって—



人間健康学部長
ふじい よしのり
葛井 義憲

2006年4月1日、人間健康学部は瀬戸キャンパスで呱呱の声をあげた。名古屋学院大学としては、4番目の学部誕生である。この緑豊かなキャンパスで、人間と社会の健康・発達に心を寄せ、いのちの尊厳と意義を考え、見つけつつ、人間心理、健康スポーツ、福祉社会の研鑽を行ってゆく。また、リハビリテーション学（理学療法）を究めてゆく。しかもこれらの学びは「愛の実践」と深く結びついたもの、すなわち、人々がかけがえのない社会がもつ苦悩や痛みなどを和らげ、癒すことを志すものである。それ故に、合理的、客観的な科学精神の養いとともに、他者の痛苦の治癒とその幸せを願って、働こうとする心の耕しも必要である。

幸いにも、本学はこの涵養を大きく促す「ブライズム（ユダヤ・キリスト教）」とつながっている。近・現代の人間精神と世界の思想の発展を眺めるとき、人間を中心として考える「ヘレニズム（ギリシア精神）」と、人々の生活の中心に神をすえ、神の語りかけに従って歩もうとする「ブライズム」が大きな影響を与えていることを知らされる。そしてこれら二つの思想は没交渉ではなく、ぶつかり合い、絡み合い、溶け合って、私たちの精神と思想と魂を耕し、大きく発展させてきた。その発展の源に、ユダヤ人の父祖、アブラハムがいる。紀元前1800年ごろだろうか。アブラハムは神の呼びかけに応えて、中東のハランを旅立った。その行く先はいかなる所か、また、自らの担うべき役割はどのようなものなのか分らないが、神の愛と恵と導きを信じ、希望をもって人々の幸福と平和と救いのために旅立っていた（旧約聖書の創世記12:14）。

Topics

人間健康学部も、アブラハムの如く、神に祈りつつ、希望と勇気をもって歩みだした。そしてこの社会とそこに生きる人々の健康と幸福と喜びに少しでも多く寄与できるように、明日の認定心理士、健康管理士一般指導員、社会福祉士、理学療法士などとして自信をもって、力一杯働けるように。私たちはお互いに学びあい、励ましあい、鍛えあつて、勉強の上でも、人間としても、逞しく成長することを目指す。しかし、この望みも、神の導きと、名古屋学院大学に集う教職員、学生諸君の支え、同窓生やご父兄の見守り、周辺地域や関連団体の協力がなければ実現しない。どうぞ宜しくご指導、ご支援ください。

人間健康学科の開設を迎えて



人間健康学科長
やまもと ちかし
山本 親

本年度より新たに人間健康学部が開設され、その中に人間健康学科とリハビリテーション学科ができます。両学科とも理系で、今までの本学とは違った味を持った学生が入学すると思われまふ。また就任する教員も自然科学系の方が多く、教授陣の雰囲気も変わると推測されます。

人間健康学科は、ヒトの健康を考え、健康の保持増進が実践できるようにすることを目的とします。ですから、健康という観点からキャンパスがどのようなべきかを考えるのも大切な課題です。この学科の3つの柱である「からだの健康」、「心の健康」、そして「社会の支える健康」を基本として、身近な学生や教職員の健康増進に取り組むことから始め、海外をターゲットとするくらい広い視野で社会の健康を考えられる人材が育つて欲しいと願います。その意味において緑が豊富で空気の良い品野のキャンパスは就学に相応しい舞台であると考えます。

リハビリテーション学科の開設を迎えて



リハビリテーション学科長
すずき のぶはる
鈴木 信治

皆さんは、本学リハビリテーション学科に入学され、新しい人生のスタートをきられ、新しい多くの人々との出会いの中で学生生活を始められたことと思います。今後は医療従事者の一員である理学療法士になるという明確な目標と、強い意志をもって4月から医学に関連する勉強をはじめられたことと思います。ここにおいて皆さんに最も必要なことは、「医学とは何であるか」ということを十分に理解していただくことです。医学は経験と知識、そして患者さんへの思いやりが必要であります。そのため、基本的な知識の習得はもちろん、しっかりと一般教養を身につけ、豊かな人間性を持ち、信頼される人間となるよう努力してください。

今後の展望として、リハビリテーション（以下、リハ）を含めて、医学の進歩と社会情勢の変貌により、社会の医療に対するニーズが大きく変化しております。なかでも医療環境の変化として、①病院における平均在院日数の短縮化が推進され、さらなる早期治療の重要性、②専門化が進み高度な技術の必要性、③介護施設や在宅リハが増加し、訪問リハの制度も充実、④医療政策の変更により、リハの疾患別体系への見直しが行われ、治療を行ううえでの理学療法士の必要性、そして⑤国と国民の意識改革により、健康増進が強く叫ばれ疾病や障害の発生を予防するプライマリケアの重要性などがあり、社会におけるリハ医療専門職として重要な役割を担っている。理学療法士の必要性がますます高まるものと考えられます。

中国コミュニケーション学科への 名称変更に関して

外国語学部長
あかそ はるゆき
赤楚 治之

学・文化面のみならず経済やビジネスといった社会面を学ぶことができるように、
教学内容の充実をはかってきました。そ
こで、2007年度の名古屋キャンパスへ
の外国語学部移転を機に、改善されてき
たカリキュラムに適合する名称に変更す
ることにしました。

カリキュラム面では、中国語コースと中
国アジアビジネスコースに整備し、学生に
わかりやすい形で計画的な履修ができる
ように工夫することになっております。

名称で使われております「コミュニケー
ション」という用語ですが、これは「一般にイ
メージされる(狭義の)言葉による伝達」
という意味ではありません。言葉のみな
らず、人ならびに国、および文化面での交
流、物資の流れ(物流)などを含む広い意
味での「コミュニケーション」です。決して
旧名称に横文字を入れただけというも
のではなく、積極的に「中国」を総合的に
捉えていくという姿勢の表れであると理
解していただきたいと考えております。

なお、名称変更は2007年度新入
生から、この新しい名称の学科に入学す
ることになり、在校生(09F生まで)は
現在の名称である「中国語学科」で卒業
することになります。新名称のもとで、こ
れまで同様、「中国」のエキスパートの育成
に励むこととなりますが、「中国語学科」
の在校生ならびに卒業生のみなさんのこ
理解とご協力をお願いしたいと考えてお
ります。

企業経営の後継者を育成 商学部がエグゼクティブコースを開設

名古屋学院大学商学部(岡田千尋商学部
長)では、2006年度4月から経営者およ
び企業経営の後継者を育成するため、商学
部商学科にエグゼクティブコース(以下「E」
という)を開設しました。

この「E」は商学部の4年間と大学院2年
間の6年間でそれぞれ専門科目を受講しな
がら、経営者として求められる多彩な分野の
知識・技術を身につける特別コースで、最終
的にMBA(経営学修士)の取得をめざすも
のです。

プログラムの主な特徴は以下のとおりです。
①学部・大学院の二貫教育でMBA取得を
めざす。

商学部商学科で学部学科の専門科目の履
修とともに、中部財界で活躍している先輩経
営者によるリレー講義「企業経営特別講義」、
地元など活躍するキーマン政治家による「政
界特別講義」など実践的な講義を受講する
ことによって、将来必要とされる経営感覚を
磨く準備を行います。さらに本学大学院経
営政策専攻に進学して企業経営者に必要
とされる経営理論や各種手法・技法を学び
MBAを取得(必修)します。また、実社会
で活躍する社会人院生と異業種交流を行
うことによって、人脈形成することもできま
す。なお、学部4年からMBAプログラムを
履修することによって、最短5年(大学院1
年で修了)で修了することもできます。

②ゴルフ・乗馬は必修 企業経営者として
幅広い教養を高めます

企業経営者にとって取引上の付き合いや
人脈形成でさまざまな教養的センスが求め
られます。「E」では、こうしたセンスに磨
きをかけるため、多くの教養的科目を開講
しています。

- ゴルフ、乗馬【必修】
- ヘリコプター セスナなどのスカイスポーツ、
ヨット クルザーなどのマリンスポーツの
免許資格を単位認定します。
- このほか能、茶道、陶芸など企業人としての
教養を深めます。

③英語圏、中国語圏、韓国語の3地域の留学
が必修

グローバル時代の経営者は国際政治・経済・
文化の分野でもその見識を求められます。「E」
では、これまで本学が培ってきた国際交流の
実績を基盤に3つの語学圏への留学を必修
としています。留学提携大学は、1年次(韓
国)、2年次(英語圏)、3年次(中国語圏)の
有名大学に3年間にわたって毎年8週間の
留学をします。

エグゼクティブコース 入試要項

商学部商学科

入学定員

10名

入試日程

商学部入試と同じ

入学試験

詳細は入学センターにお問合せ
ください

0561-42-0339

4月3日(月)午前10時30分から栄光館において2006年度入学式が挙行されました。

暖かい春の日差しのもと、咲き始めた桜並木の下、つぎつぎと到着するスクールバスから喜びに満ちた新入生のみなさんが降り立ち、入学式会場に向かうメインロードでは、多くの先輩から歓迎のエールを受けていました。

式典は、会場を埋め尽くす1,242名の新入生のみなさん、本学教員、来賓の出席のもとキリスト教主義大学らしく、葛井宗教部長の祈祷のあとと聖書朗読、讃美歌斉唱で始まりました。

小嶋博学長から、今年度新しく開設した人間健康学部や、来年度開設する名古屋キャンパスなど飛躍する本学の動向について触れたあと、「敬神愛人」という建学の精神の意味についてや、大学での学び方について、また大学という新しい環境に早く慣れるためには多くの親しい友達や先生をつくること、社会で役に立つ人材になるためにその努力を怠らないこと、など新入生を歓迎する式辞がありました。それに応じて大学院生代表の森健城さん(外国語学研究科英語学専攻)、学部生代表の濱田



Topics



2006年度 入学式を挙行

学 生 数 (大学院・学部・留学生別科) 2006年5月1日現在

		研究科	専攻(課程)	1年	2年	3年	合計	
大 学 院	経済経営		経済学(修士)	4	9	1	14	
			経営政策(博士前期)	31	18	10	59	
			経営政策(博士後期)	4	7	15	26	
	外国語学		英語学(修士)	5	2	0	7	
			中国語学(修士)	1	2	2	5	
	通信教育課程		英語学(修士)	23	26	13	62	
		合 計	68	64	41	173		
		学 部	学 科	1年	2年	3年	4年	合計
学 部	経済学部		経済学科	295	328	265	351	1239
			政策学科	139	160	145	177	621
	商学部		商学科	188	178	156	244	766
			情報BC学科	121	119	145	91	476
	外国語学部		英米語学科	128	124	150	158	560
			中国語学科	38	50	40	64	192
			国際文化協力学科	49	46	—	—	95
	人間健康学部		人間健康学科	118	—	—	—	118
			リハビリテーション学科	86	—	—	—	86
		合 計	1162	1005	901	1085	4153	
留学生別科							33	
総 合 計							4,359	

※留年生は4年に含む ※情報BCは情報ビジネスコミュニケーション学科の略称です。



幹浩さん(外国語学部英米語学科)および留学生別科代表の Benjamin R. Bagley さん(アメリカ・パシフィック大学)から力強い宣誓がありました。

式典終了後、思星館においてTV中継で入学式をご覧いただいた多くの付き添いのご父母の元に学長が出向き、あらためてご挨拶をするともに、学部長、教学の部長の紹介と挨拶がありました。2006年度入学者等学生数は左表のとおりです。

2006年度入試結果と 2007年度入試に向けて

本学の2006年度入試結果は別表のとおり
 でした。06年度は新学部「人間健康学部」が昨年
 の12月5日に認可を得、認可後からの学生募集活
 動となり、従来にない短期集中PR活動となりま
 したが、高校側・受験生等からの熱い信頼に支えら
 れ「一般入試(前期)」では「人間健康学科の競争倍
 率2.4倍」、「リハビリテーション学科の競争倍
 率10.3倍」となりました。また既存学科では「商
 学科の競争倍率3.9倍」「英米語学科の競争倍率
 4.3倍」と新学部だけでなく既存学部でも志願
 者増となりました(ただし、中国語学科は残念な
 がら志願者減となりましたが、この志願者減少傾
 向は本学だけの傾向ではなく全国的な傾向となっ
 ています。いずれにしても本学中国語学科の良さ
 がPRできなかつたと反省が残りました。

18歳人口の激減少期となり本学と同系統の学
 部学科、新学部・学科増など大学を取り巻く環境
 は極めて厳しく中部地区の大学では、大半が志願
 者減少となりましたが、本学は幸いに年々志願者
 が増加しています。志願者増加の理由は、教育内
 容、情報・IT環境、留学制度、各種資格取得制度、
 就職実績等が多くの学生・社会から評価されてき
 ているからです。

- 2007年度入試の主な変更点は次のとおり
 です。
- ① 一般入試地方試験会場「高松」を廃止し「広島」会場を増設。
 - ② 一般入試試験場を「名古屋キャンパス」で実施。

③「人間健康学部」大学入試センター試験利用 入試(3教科型)に参画。

学生募集のためにさまざまな入試改善・改革を
 試みていますが、在校生・ご父母・卒業生のみな
 さま方のご協力なくして学生募集は出来ません。

本学の、教育内容やスタッフ、留学、資格取得講
 座、インターシップ制度、就職実績、そしてキャン
 パス環境等は他大学に比べ一段と優れています。在
 校生等の皆さんが母校を訪問される際、本学のそ
 の良さを再認識しPRしていただきたいと思います。
 要項等(無料)を用意していますので、いつでも申し
 越し下さい。

本学PR活動に皆様方のご協力をよろしくお
 願います。

2006年度入試結果(各入試区分を合算した表です)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
経済	経済	928 (61)	901 (58)	560 (43)	295 (22)
	政策	234 (22)	225 (22)	211 (22)	139 (9)
商	商	619 (88)	597 (85)	327 (57)	188 (28)
	情報BC	228 (55)	220 (50)	180 (46)	121 (29)
外国語	英米語	603(296)	594(293)	254(145)	128 (70)
	中国語	97 (47)	96 (46)	98 (45)	38 (17)
人間健康	国際文化協力	136 (72)	131 (70)	129 (70)	49 (22)
	人間健康	262 (58)	258 (56)	183 (49)	118 (27)
総合	リハビリ	837(175)	814(171)	139 (42)	86 (24)
	総 合 計	3,944(874)	3,836(851)	2,081(519)	1,162(248)

※第2～3志望合格者を合格学科に算入。そのため受験者数より
 合格者数が多い場合あり。
 ※()内は女子。

2007年度入試日程

学部

試験日	試験区分	試験実施学部
7月1日(土)	編入学試験(指定校推薦:前期)	全学部
10月14日(土)	編入学試験(一般:前期)	
11月11日(土)	体験入学AO入試	
11月12日(日)	特別試験(外国人留学生:前期)	
11月12日(日)	特別試験(海外帰国生徒・社会人:前期)	
12月2日(土)	スポーツ推薦入試	
1月31日(水)	一般推薦試験	
2月1日(木)	指定校推薦入試	
2月2日(金)	特別指定校推薦入試(前期)	
2月3日(土)	一般推薦試験	
2月27日(火)	自己推薦AO入試(1期)	
3月10日(土)	自己推薦AO入試(2期)	
	特別試験(外国人留学生:後期)	
	特別試験(海外帰国生徒・社会人:後期)	
	編入学試験(指定校推薦:後期)	
	編入学試験(一般:後期)	
	一般入試(前期)	
	一般入試(前期)	
	一般入試(前期)	
	一般入試(後期:A日程)	
	特別指定校推薦入試(後期A日程)	
	一般入試(後期:B日程)	

試験日	試験区分	試験実施学部
3月10日(土)	特別指定校推薦入試(後期B日程)	全学部
	指定校推薦入試	

○センター試験利用入学試験については、個別試験は実施しない

大学院

試験日	試験区分	研究科名
9月17日(日)	経営政策専攻(博士前期課程I期)	経済経営
9月23日(土・祝日)	経済学専攻(修士課程I期)	経済経営
	英語学専攻(修士課程I期)	外国語学
	中国語学専攻(修士課程I期)	外国語学
10月22日(日)	英語学専攻(修士課程:通信制I期)	外国語学
2月4日(日)	経済学専攻(修士課程II期)	経済経営
	英語学専攻(修士課程II期)	外国語学
	中国語学専攻(修士課程II期)	外国語学
2月10日(土)	経営政策専攻(博士前期課程II期)	経済経営
2月11日(日)	英語学専攻(修士課程:通信制II期)	外国語学
	経営政策専攻(博士後期課程)	経済経営

(注)通信制の試験については、「書類選考のみ」

オープンキャンパス

実施日 7月23日(日)、8月5日(土)、10月1日(日)、11月5日(日)



▲ 白鳥学舎工事



▲ 日比野学舎工事



ナンジャモンジャについて

全国的にも珍しい「ナンジャモンジャ」の愛称で知られるヒトツバタゴの街路樹が、名古屋国際会議場西側の白鳥庭園へ伸びる南北の通り約1kmで咲き誇る。モクセイ科の落葉高木で、5月上旬頃に新緑に雪が積もったような白い花を咲かせる。



名古屋キャンパス概要報告(4)

工事進捗状況

名古屋キャンパス(白鳥学舎・日比野学舎)新築工事は、本年12月完成、来年4月開設を目指し、順調に工事が進んでいます。今回は、現在(4月末)の工事の進捗について、航空写真を参考にご説明いたします。

白鳥学舎

総合校舎棟(8階建)は、8階部分まで鉄骨建方工事が完了し、屋上部分の鉄骨工事に取り掛かっています。屋上については既に床鋼製型枠が貼られ、5月中旬にはコンクリート打設の予定です。建物の外周には工事足場の設置や防音ネットが張り巡らされ、外部からは見えにくくなっています。

内部工事については、2階までの壁設置や、電気・空調設備などの工事が進んでいます。また、1階から8階までの階段が設置されているため、屋上まで容易に上がることができ、上部階からは素晴らしい景色を見ることができます。北側にある名古屋国際会議場の□型の建物の中に名古屋ツインタワーを望むことができ(上記右下写真参照)、東側からは熱田神宮の豊かな森が眼下に広がり、都会と自然が調和されてい

ることを実感できます。開学後の学生たちの喜ぶ顔がとても楽しみです。

総合校舎棟に接続している学術情報センター・レストラン(4階建)については、1階床のコンクリート打設が終わり、3階床部分までの鉄骨が設置されました。

また、体育館棟については、1階床の半分のコンクリート打設が終わり、外部足場の設置が始っています。

別棟のチャペル、クラブハウスについては、5月中旬に着工予定です。

日比野学舎

1棟のみの日比野学舎は、8階建の建物の3階部分まで鉄骨が建っている状況です。6月中には8階までの鉄骨が設置される予定です。日比野学舎の工事現場は、地下鉄日比野駅からの地下通路工事と、東側を通る高速4号東海線〔高速都心環状線(山王JCT)と伊勢湾岸自動車道(東海IC)を結ぶ延長約12kmの道路/平成21年完成目標〕工事が同時進行で進んでおり、施工業者が互いに調整しながらの大変な工事となっていますが、完成した折には、地下鉄出入口すぐ横に建つ日比野学舎は、まさしく通学に便利な都会型大学といえるでしょう。

私の講義日誌



さたけ まさあき
担当者 **佐竹眞明**
国際社会と日本担当

vol.14

国際社会と日本

2006年1月16日。月曜日の朝9時30分。寒い冬だが、晴れ渡り、すがすがしい。今日は補講授業の日だ。12月下旬予定の「国際社会と日本」最終授業が大雪で休講。大事な締めくくりが流れてしまった。それで補講を思いついた。朝一の補講に学生は来るだろうか、と思いきや、いつも通りの顔がそろった。

この授業は2005年4月に開設された外国学部国際文化協力学科1年生向け。学科の設立趣旨は語学を基礎としつつ、異文化を理解し、国際的視野を身につけ、国際協力にも関われるような学生を育てることである。2年次からは国際協力や国際市民活動(NPO・NGO)、外国人の増加

に伴う日本の多文化社会についても学んでいく。そうした専門科目を学ぶ基礎を築いてほしいと願い、秋学期の授業「国際社会と日本」では国際社会における日本の位置を検討してみた。

日本は経済的に「先進工業国」の一員。他方、世界には「発展途上国」と呼ばれる国々があり、工業国との格差が著しい。そうした現状を知ってもらうべく、授業ではまず途上国の街頭で働き、寝起きする子どもたち、ストリート・チルドレンの問題を取り上げた。次いで、水産物エビの貿易を取り上げ、日本の食卓と東南アジアとの関係を考えて。さらに、日本による政府開発援助ODAが途上国の発展につながっているか、も検討してみた。そして、最終回の授業では、国際社会を理解する視点として「開発教育」を紹介し、開発・発展の問題を自分と

のかかわりを含めて、考える事が大切、と伝えた。受講生は国際文化・協力に関心があり、入学してきた二期生。概ね反応はポジティブだった。私がよく訪れる東南アジア・フィリピンの写真をパワーポイントで見せると、行ってみたという気持ちだろうか、ワアッと歓声が湧いた。学期末レポートでも途上国を支援するホワイト・バンド運動に興味があるとか、日本にいる外国人の権利をもっと守るべきなどと論じてくれた。「鉄は熱いうちに打て」。1年の時から、積極的に学び、その後の勉強や活動に近づけてほしいと願っている。

(外国語学部教授)



3

2006年 予算

学校法人名古屋学院大学の2006年度予算は3月22日に理事会と評議員会で承認されましたので概略をお知らせします。

◆消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入合計（借入金等の負債となる収入は除く）から基本金組入額を控除した「消費収入の部合計」と当該年度に消費する「消費支出の部合計」を比べて「消費収支差額」を算出する構造になっています。これにより当年度の収支の均衡や経営状態の健全性を判断することができます。また、基本金組入額は主に当年度および将来取得する施設・設備の取得資金額です。2006年度の帰属収入は5,132,381千円となっています。基本金組入額は1,762,934千円となっています。主に名古屋キャンパス建設資金1,592,504千円を組入れることにより、この結果、消費収入の部合計は3,369,447千円となります。消費支出の部合計は4,962,418千円で当年度消費収支差額は1,592,971千円の支出超過となっていますが、この要因は主に名古屋キャンパスの建設資金を基本金に組入れたためです。学校法人の運営を財務面からみるもっとも重要な帰属収支差額は169,963千円の収入超過となります。

◆資金収支計算書

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入、支出の内容を明らかにすること、支払資金の期末を明らかにすることです。支払資金は前年度繰越支払資金が4,565,177千円で次年度繰越支払資金は3,157,155千円となり、1,408,022千円減少しております。これは、名古屋キャンパス建設資金を積立金以外に支払資金から充当したことによりです。

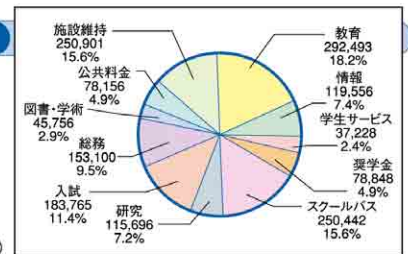
◆2006年度の主な事業内容

名古屋キャンパス建設事業2005年8月着工、2006年12月竣工、2007年4月開設予定。事業総額7,648,000千円のうち、今年度は5,884,544千円を計上しています。人間健康学部の新学年進行に伴う機器備品・教室改修に201,107千円計上しています。外国語学部中国語学科のリニューアル計画として、2007年度から中国コミュニケーション学科に変更申請をします。

- ・新入生の合宿による入学ガイダンス（経済学部：猿投温泉・緑化センター、商学部：乗鞍高原、外国語学部：車山高原）
- ・大学院昼夜開講（さかえサテライト設置・名古屋市中日ビル7階：企業経営特別講座）

- ・キャリアアップ講座（能力開発講座、資格講座30種、公務員試験対策講座、インターンシップ）
- ・情報教育推進（ノートパソコン全学生に配布、第8期電子計算機システム、パソコン検定講座）
- ・学内情報システムの整備とIT化の整備促進（キャンパスコミュニケーション）
- ・図書館システム・情報検索サービス（新図書館システム、電子ジャーナルデータベース）
- ・国際交流推進（長期・中期・短期の派遣留学生約200名、協定校からの交換留学生の受入）
- ・特色ある教育（経営者特別講座、AFP・企業家養成講座、企業見学会）
- ・スクールバス運行（無料運行の実施、高蔵寺・瀬戸市駅2路線、平日最大165便運行）
- ・奨学金（日本育英会奨学金、学内奨学金「一般奨学金・緊急奨学金・社会人学生奨学金等」）
- ・健康診断等（学生定期健康診断、学医健康診断、カウンセラー相談）
- ・父母懇談会（開催地：大学、岐阜、四日市、浜松、金沢）
- ・エクステンションセンター（名古屋学院大学ティーカレッジ：痛みはなぜおこるのか、ビジネス書にない経営のツボ、信仰に生きた女性に学ぶ等）
- ・目的別事業予算（資金収支の教育研究経費+管理経費+施設関係+設備関係の各支出の合計）は表のとおりです。名古屋キャンパス開設、人間健康学部施設・設備は除く。

目的別事業経費内訳



(単位：千円)

2006年度予算総括表（学校法人会計基準による）

●資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部				支出の部			
科 目	'06年度予算	'05年度予算	差異('06-05)	科 目	'06年度予算	'05年度予算	差異('06-05)
学生納付金収入	4,459,087	4,204,699	254,388	人件費支出	2,775,472	2,734,822	40,650
手数料収入	134,050	90,290	43,760	教育研究経費支出	1,399,836	1,264,417	135,419
寄付金収入	50,000	50,000	0	管理経費支出	407,530	391,094	16,436
補助金収入	435,596	438,609	△ 3,013	借入金等利息支出	0	0	0
資産運用収入	33,810	34,350	△ 540	借入金等返済支出	0	0	0
資産売却収入	0	55,132	△ 55,132	施設関係支出	5,467,734	1,850,753	3,616,981
事業収入	16,838	6,035	10,803	設備関係支出	517,200	124,149	393,051
雑収入	3,000	178,314	△ 175,314	資産運用支出	60,350	1,373,667	△ 1,313,317
借入金等収入	0	0	0	その他の支出	413,100	423,173	△ 10,073
前受金収入	978,105	992,925	△ 14,820	予備費支出	100,000	70,000	30,000
その他の収入	4,431,639	3,253,279	1,178,360	資金支出調整勘定	△ 184,000	△ 358,915	174,915
資金収入調整勘定	△ 992,925	△ 1,040,846	47,921	次年度繰越支払資金	3,157,155	4,565,177	△ 1,408,022
前年度繰越支払資金	4,565,177	4,175,550	389,627	支出の部合計	14,114,377	12,438,337	1,676,040
収入の部合計	14,114,377	12,438,337	1,676,040				

●消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科 目	'06年度予算	'05年度予算	差異('06-05)	科 目	'06年度予算	'05年度予算	差異('06-05)
学生納付金	4,459,087	4,204,699	254,388	人件費	2,774,872	2,725,159	49,713
手数料	134,050	90,290	43,760	(内退職給与引当額)	0	222,680	△ 222,680
寄付金	50,000	50,000	0	教育研究経費	1,680,166	1,556,777	123,389
補助金	435,596	438,609	△ 3,013	(内減価償却額)	280,330	292,360	△ 12,030
資産運用収入	33,810	34,350	△ 540	管理経費	437,380	426,094	11,286
資産売却差額	0	43,722	△ 43,722	(内減価償却額)	29,850	35,000	△ 5,150
事業収入	16,838	6,035	10,803	借入金等利息	0	0	0
雑収入	3,000	178,314	△ 175,314	資産処分差額	0	0	0
帰属収入合計	5,132,381	5,046,019	86,362	徴収不能引当金繰入額	0	0	0
基本金組入額合計	△ 1,762,934	△ 1,698,996	△ 63,938	予備費	70,000	50,000	20,000
消費収入の部合計	3,369,447	3,347,023	22,424	消費支出の部合計	4,962,418	4,758,030	204,388
				当年度消費収支差額	△ 1,592,971	△ 1,411,007	△ 181,964
				前年度繰越消費収支差額	△ 1,831,115	△ 420,108	△ 1,411,007
				翌年度繰越消費収支差額	△ 3,424,086	△ 1,831,115	△ 1,592,971
				帰属収支差額	169,963	287,989	△ 118,026

◆財務情報の公開について

2005年度決算関係書類（財産目録・貸借対照表・収支計算書・監事及び独立監査法人による監査報告書・事業報告書）及び2006年度予算書類・事業計画書は、6月12日以降財務課にて縦覧できます。

1 **話せる中国語(初級)**

- 講師 程群
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 5月10日(水)から毎週水曜日 全10回 13:30~15:00
- 受講料 5,000円

話せる中国語(中級・上級)

- 講師 程群
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 10月4日(水)から毎週水曜日 全10回 13:30~15:00
- 受講料 5,000円

おもてなし英語(初級)

- 講師 John A. Roskoski Jr.
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 5月10日(水)から毎週水曜日 全10回 10:30~12:00
- 受講料 5,000円

おもてなし英語(中級・上級)

- 講師 John A. Roskoski Jr.
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 10月4日(水)から毎週水曜日 全10回 10:30~12:00
- 受講料 5,000円

暮らしを豊かにするコーチング入門

- 講師 岡田和久
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 10月4日(水)から毎週水曜日 全4回 19:00~20:30
- 受講料 無料

2 **ビジネス書にない経営のツボ**

- 講師 大槻慈久
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 10月5日(木)から毎週水曜日 全4回 18:30~20:00
- 受講料 無料

キャリアデザイン研修

- 講師 吉田幸恵、伊藤直美
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 11月10日(金)から毎週金曜日 全4回 18:30~20:00
- 受講料 1,260円

3 **南のアジアを知る**

- 講師 有賀敏之、佐竹眞明、メアリー・アンジェリン・ダアノイ、和田幸子
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 11月1日(水)から毎週水曜日 全4回 15:30~17:00
- 受講料 無料

やきものの故郷に学ぶ

- 講師 石塚晋一、加藤隆二、加藤由弥子、古池嘉和
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト 多治見市高田・小名田地区
- 日時 9月1日(金)、9月16日(土) 全2回 15:30~17:00
- 受講料 交通費自己負担

まちなみの楽しみ方

- 講師 黒田剛司、大橋忠彦、古池嘉和
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト 津島市内
- 日時 9月8日(金)、9月18日(祝) 全2回 13:30~15:00
- 受講料 交通費自己負担

いつか日本語を覚えてみたいあなたに

- 講師 沢木恵美子
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 5月19日(金)から毎週金曜日 全4回 18:30~20:00
- 受講料 無料

やきもの創作と技(ワザ)

- 講師 八木三生
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 10月3日(火)から毎週火曜日 全3回 15:30~17:00
- 受講料 無料

風の音楽 トッカータとフーガを弾こう

- 講師 有田知子
- 場所 名古屋学院大学チャペル
- 日時 9月下旬から12月上旬 全4回 15:00~16:30
- 受講料 5,000円

4 **信仰に生きた女性に学ぶ**

- 講師 福井智、島しづ子、武岡洋治、葛井義彦
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 11月6日(月)から毎週月曜日 全4回 15:30~17:00
- 受講料 無料

5 **痛みはなぜおこるのか**

- 講師 松原貴子、青木一治、平野孝行、赤木充宏
- 場所 名古屋学院大学さかえサテライト
- 日時 7月6日(木)から毎週木曜日 全4回 15:30~17:00
- 受講料 無料



申込み・問い合わせ先
名古屋学院大学エクステンションセンター
TEL 0561-42-0317 FAX 0561-42-1143

学長表彰で11名が表彰

学長表彰は在学中(4年間)に正課・課外活動において他の模範となる活動をした学生が表彰されます。2005年度は学業において特に優秀な成績を修めた学生が表彰されました。

表彰式は3月8日(水)にチャペルにおいて行われ、パイプオルガンの奏楽、葛井義憲宗教部長の祈禱の後、小嶋博学長から一人一人に表彰状と記念品が授与されました。

下記の11名のみなさんが表彰されました。

経済学部

板倉僚、澤村さやか、橋本理博、加藤さや香、安庭有香(以上5名)

商学部

千賀聖子、林玲、森田勇輝(以上3名)

外国語学部

志村早織、原口智子、小宮高志(以上3名)

学生部長表彰 課外活動成績優秀者

団体の部

- 日本拳法部(男子・女子)
- 準硬式野球部
- 軽音楽部
- 人コミュ倶楽部
- 美術部
- 放送文化研究会
- JAZZ研究会
- 大学祭クラブ
- 音楽コミュニケーションクラブ

個人の部

ボクシング部

山本 敦(外国語学部4年) 西川宜伸(経済学部1年)
岡本陽太(経済学部2年) 水野雄三(商学部3年)
万野 隆(経済学部2年)

スキー部

西尾昭範(外国語学部4年)

馬術部

村井康式(経済学部4年) 池田二清(経済学部4年)

空手道部

堀 博征(経済学部4年)

準硬式野球部

紅林健太(経済学部4年) 勇崎映志(商学部3年)
阿部正道(経済学部1年)

アーチェリー部

浦野和清(経済学部3年) 坂井銀河(経済学部2年)

少林寺拳法部

柳沢充宏(経済学部2年)

日本拳法部

富永知里(商学部1年) 浅谷真希(商学部3年)
本藤美貴(商学部1年)



学生部長表彰は、スポーツ・文化・社会活動などを通じて顕著な成果をあげた団体や個人を表彰するものです。2005年度学生部長表彰式が昨年12月14日(水)にチャペルで行われ、団体10クラブ・個人18名が表彰されました。表彰者および団体は次のとおりです。

学生部長表彰で団体10クラブ・個人18名が表彰

2005年度学位記授与式を挙

3月15日(水)10時30分より、晴天のもと、本学栄光館において学位記授与式が盛大に挙行されました。小嶋学長からは祝辞のなかで「経済中心の考えに極端に走る現在にあつて、人間中心の考えを4年間学んだことは皆さんにとって大きな財産であり誇りである」と祝福されました。讃美歌の斉唱ならび聖書朗読・祈祷、奉献演奏などが行われ、学部卒業生830名、大学院(通信教育課程を含む)修了生49名、留学生別科生6名に学位記ならびに修了証書が授与されました。

卒業・修了者数(累計)

学部・研究科	学 部	累計数
学 部	経済学部 経済学科	27,190
	政策学科	362
	商学部 商学科	3,592
	外国語学部 英米語学科	2,402
	中国語学科	746
合 計		34,292
大学院	経済経営研究科	504
	外国語学研究科	63
	外国語学研究科(通信)	52
	合 計	619

(注)経済学科の累計数は、経済学部商学科8,951名を含む

第24回学生論文コンクール表彰

1月11日(水)総合研究所において、第24回学生論文コンクール表彰式が行われました。このコンクールは、総合研究所が、本学学生の自主的な研究を援助する目的で実施し、研究によってまとめあげられた優れた論文を選考し表彰す

本学大学院生 宮島康暢さん 懸賞論文1席受賞



生 宮島康暢さん(経済経営研究科経営政策専攻博士後期課程・名古屋中小企業投資育成総務部調査役)が、株式会社日本金融通信社(ニッキン)の創立50周年記念懸賞論文に入選され表彰されました。

今回の論文は、ニッキンの創立50周年を記念し、金融機関の行職員はじめ幅広い層を対象に募集されたもので、全応募数53編中、12編・16人の入選の中に入られました。宮島さんは「いま、金融界に求められることは」という共通テーマを選ばれ、「真に顧客価値を高める金融機関だけが生き残る」という論文で応募され1席を受賞されました。おめでとございます。

るものです。今年度は、経済学部4年内島慎吾さん(児島ゼミ)の論文「トレーサビリティ実現への現状と課題について」が佳作となり、総合研究所所長から賞状と記念品が授与されました。

父母会総会のご案内

2006年度父母会総会が6月17日(土)午前10時30分から本学で開催されます。総会では、予算・決算および役員改選などの議題審議のほか、学長、学部長から大学の近況や各学部の教育方針について報告させていただきます。詳細については、別途ご案内させていただきますが、多数のご出席をお待ちしております。

父母懇談会のご案内

2006年度父母懇談会開催の日程・会場は次のとおりです。その他、沖縄県や九州地区での開催も現在検討しています。詳細については、別途ご案内させていただきますので、多数のご出席をお待ちしております。

父母懇談会スケジュール

開催日	開催地(会場)
9月2日(土)	浜松会場 〔浜松名鉄ホテル〕 四日市会場 〔四日市都ホテル〕
9月9日(土)	金沢会場 〔金沢都ホテル〕 岐阜会場 〔ホテル33 グランデ岐阜〕
9月16日(土)	大学会場

(注)昨年開催の岡山会場の開催はありません。

馬術部 村井康式さんが 愛知県体育協会体育表彰を受賞

本学馬術部 村井康式さん(経済学部4年)が国際競技大会において優秀な成績をあげたとして、2005年度愛知県体育協会体育表彰を受賞しました。

村井さんは2005年8月ノルウェーで開催された「2005年度世界学生馬術選手権大会」で、団体2位の栄冠をつかんでいます。

155社を招いて会社説明会開催

2月8日(2月21日まで延べ10日間、本学主催会社説明会を「さかえサテライト」で実施しました。この説明会には、本学の卒業生が在職する優良企業を中心として155社にお越しいただき、就職活動が本格化してきた3年生のうち378名が参加しました。参加した学生に感想を聞いてみると、「第1志望企業の話が聞けて、非常に参考になった」「とにかく毎日様々な業界の人に出会え、自分の将来に対する視野が広がった」「就職活動がんばろうという気持ちになりました」など、前向きな発言が多くありました。また同時開催した「模擬面接」「履歴書・エントリーシート相談コーナー」にも多くの学生が参加し、真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

商学部

林 幸克



担当科目
教育学
趣味
剣道
学生へのメッセージ
わからないことをそのままにしない

中野 牧子



担当科目
環境政策
趣味
旅行、散歩
学生へのメッセージ
大学時代は自由な時間がたくさんあります。興味のある事には何でも挑戦してください。

河原 林直人



担当科目
アジア経済論・経済史
趣味
韓国ドラマ分析、
阪神タイガース
学生へのメッセージ
何でも良いのでチャレンジしてみよう。社会に出る前に許された大切な時間を有効に活用してください。

経済学部

2006年度 新任者紹介



橋本 正俊



担当科目
日本語表現
趣味
ジャンルを問わず、音楽が好きです。
学生へのメッセージ
何か夢中になれることを見つけてください。それについて話し合える友人も見つけてください。

清水 良郎



担当科目
マーケティング
趣味
俳句、スポーツ観戦と研究
学生へのメッセージ
マーケティング、広告論を担当します。まず、スーパー、コンビニ等をじっくり見てください。

佐野 明治



担当科目
税務会計
趣味
世の中の不思議な話を聞くこと、
見ること、できれば体験すること。
学生へのメッセージ
面白くなければ本当の学問とはいえない。おいに学べ!そしておいに遊べ!

大宮 有博



担当科目
キリスト教
趣味
阪神タイガースファン
今年こそ日本一
学生へのメッセージ
「真理はあなたたちを自由に
する」4年後には、皆さんが
真の意味で自由になれるよう
願っています。

上田 幸則



担当科目
財務会計
趣味
読書、音楽など
学生へのメッセージ
学生であること、および大学
そのものをおおいに利用しま
しょう。

青木 一治



担当科目
理学療法概論・臨床実習
趣味
時間があれば畑仕事をしています。
でも家族との旅行も好きです。
学生へのメッセージ
目標を一緒にした集団です。皆が
揃って卒業でき、社会に貢献
できる人材として育つよう協力
できればと思っています。

人間健康学部

黄 欣



担当科目
中国語
趣味
読書、音楽鑑賞
学生へのメッセージ
奮天不負有心人
有志者事竟成

外国語学部

松田 照美



担当科目
キャリアデザイン
趣味
ガーデニング、サボテンを
育てています。
学生へのメッセージ
学生時代にしか出来ないことに
全力で取り組んでください。

濱 満久



担当科目
商学・流通
趣味
水泳、高校時代の水泳部仲間と
チームをつくり試合にも参加している。
学生へのメッセージ
学生時代は「よく遊び、よく学べ」
を実践してください。でも、その中
で誰にも負けない「何か」を身に
つけることが大切です。

酒井 淳一



担当科目
薬理概論・生理学
趣味
草野球(もちろん軟式です)
学生へのメッセージ
はじめまして。健康な生活が
すべての基本です。充実した
毎日と一緒に作っていきましょう。

金 愛慶



担当科目
心理検査法・心理学応用実験
趣味
デッサン、音楽鑑賞、暴飲暴食
学生へのメッセージ
Open, your eyes! Open your
mind! Open your thoughts!
Don't stay behind!

大澤 史伸



担当科目
社会福祉援助技術演習
趣味
旅行、映画鑑賞、料理、温泉巡り
学生へのメッセージ
大学生活を通して「新しい自分」
を発見していきましょう!
よろしくお願いします。

浅倉 恵一



担当科目
社会福祉援助技術演習
趣味
旅行、音楽鑑賞、読書(小説類)
学生へのメッセージ
人の喜びや哀しみ、苦しみ
に共感できる心を大切にし、
友だちと育ちあってください。

赤木 充宏



担当科目
運動療法学・臨床実習
趣味
ドライブ、旅行
学生へのメッセージ
一緒に頑張りましょう。

2006年 5月~11月 行事予定

5月

- 1日(月) 臨時休講 [~2日(火)まで]
 8日(月) 雑誌リサイクル展[学術情報センター]
 [~19日(金)まで]
 10日(水) 第1回TOEIC[学術情報センター]
 Access講習会(4日間)[学術情報センター]
 [~31日(水)まで]
 24日(水) 公開講演会(外国語学部)
 [学術情報センター]

6月

- 7日(水) 学生大会(午後休講)
 チャペルコンサート[キリスト教センター]
 10日(土) フレッシュマンキャンプ
 14日(水) Java講習会(4日間)[学術情報センター]
 [~7月5日(水)まで]
 20日(火) 宗教講習会[キリスト教センター]
 中旬 学部長表彰
 学生論文コンクール募集公示
 (投稿〆切10月末日)[総合研究所]
 21日(水) 中国語スピーチコンテスト
 [学術情報センター]
 28日(水) 公開講演会(商学部)[学術情報センター]
 アフタヌーンコンサート[キリスト教センター]

7月

- 5日(水) 第2回TOEIC[学術情報センター]
 14日(金) 留学生別科春学期修了式
 17日(月) 臨時開講
 春学期定期試験 [~28日(金)まで]
 28日(金) 春学期授業終了
 31日(月) 春学期集中講義(但し、一斉休暇、追試験日を除く)
 [~8月25日(金)まで]
 夏季休暇 [~9月22日(金)まで]

8月

- 7日(月) 春学期追試験 [~8日(火)まで]
 21日(月) 英語公開講演会[学術情報センター]
 22日(火) 英語セミナー[学術情報センター]
 [~25日(金)まで]
 23日(水) 春学期再試験 [~24日(木)まで]
 27日(日) 第3回TOEIC[学術情報センター]
 インターンシップ[キャリアセンター]

9月

- 12日(火) 留学生別科秋学期入学式
 24日(日) 春学期終了
 25日(月) 秋学期授業開始
 25日(月) 履修登録変更期間 [~29日(金)まで]
 27日(水) 春学期学位記授与式
 28日(木) 3年生対象就職ガイダンス[キャリアセンター]

10月

- 9日(月) 臨時開講
 11日(水) PC検定3級講習会(6日間)
 [学術情報センター][~11月15日(水)まで]
 中旬 宗教講演会[キリスト教センター]
 15日(日) 創立記念日
 18日(水) 第4回TOEIC[学術情報センター]
 25日(水) 公開講演会(経済学部)[学術情報センター]

11月

- 3日(金) 大学祭 [~5日(日)まで]
 8日(水) 公開講演会(中国語学科)[学術情報センター]
 中旬 チャペルコンサート[キリスト教センター]
 22日(水) 英語スピーチコンテスト[学術情報センター]
 26日(日) 中国語検定試験(補助対象)
 [学術情報センター]
 下旬 アフタヌーンコンサート[キリスト教センター]
 29日(水) 学生大会(午後休講)

鈴木 信治



担当科目
 整形外科・リハビリテーション医学
趣味
 読書(推理小説):松本清張、
 内田康夫、西村京太郎は全て
 読破。大学時代はボート部。
学生へのメッセージ
 友人をつくり、クラブ活動や勉強
 に、悔いのない大学生活を送って
 ください。

野々垣 嘉男



担当科目
 理学療法学研究法演習・臨床実習
趣味
 気晴らしを図るために、洋らんの
 栽培や雑木類などを育てています。
学生へのメッセージ
 平素の学生生活の中で、「心・身の健康」を築き維持し
 養った能力が後者が、この社会に最も必要な基礎を
 備えた人材と考えます。日頃の生活健康管理して、
 次の社会生活に向けて前進を期待しています。

松原 貴子



担当科目
 運動学・臨床実習
趣味
 サーフィンとハワイを楽しむこと
学生へのメッセージ
 ともに学び、ともに語り合い、
 おいしいお酒をともに飲みましょう。

長瀬 賢俊



配属部署
 入学センター
趣味
 旅行。最近ではインドやタイの
 山岳民族の村を訪れました。
学生へのメッセージ
 旅をしてください。異文化の中で
 学ぶ事も多く、魅力的な人生を
 歩む人々にも多く出会う事が
 出来ると思います。

城由 起子



担当科目
 解剖学実習・生理学実習
趣味
 野球観戦
学生へのメッセージ
 一緒に成長していけるよう
 お互いに頑張りましょう。

中野 貴博



担当科目
 スポーツ
趣味
 スキー、ゴルフなどのレジャー
 スポーツが大好きです。
学生へのメッセージ
 勉強、部活など何においても
 意欲的な学生生活を共に
 過ごしましょう。

藤森 修



担当科目
 解剖学
趣味
 読書、野山の植物観察、
 歴史を巡る旅
学生へのメッセージ
 君たちは熱い鉄だ。鉄は熱い
 うちに打ちます。打ち返して
 ください。

稲葉 諭香



配属部署
 大学院事務室
趣味
 読書、映画
学生へのメッセージ
 新しいことにチャレンジして、
 新たな自分の一面を発見して
 ください。

穴戸 明美



担当科目
 社会福祉援助技術論
趣味
 何もしない時間を楽しむこと。
学生へのメッセージ
 夢を語ってください。そしてその夢を
 聴いてくれる人を側に置いてください。
 そしてその夢を受けとめてくれる人を
 心に留めてください。
 コミュニケーションの創造の始まりです。

田崎 洋光



担当科目
 運動療法学・臨床実習
趣味
 旅行、テニス、
 愛犬に癒してもらうこと
学生へのメッセージ
 勉強するのももちろんですが、
 大学4年間で大切な思い出と
 友達作りに励んでください。

平野 孝行



担当科目
 運動学・臨床実習
趣味
 庭で野菜を育ててます。
 収穫した野菜の美味しいこと!
学生へのメッセージ
 目標、夢があってこそ、そこに
 向かって進め、その手段を
 考えることができます。

見平 隆



担当科目
 社会福祉援助技術演習
趣味
 ボーイスカウト。愛犬(トイプードル)
 と一緒に低山歩きが好きです。
学生へのメッセージ
 「知ること」から、いろいろなことが
 始まります。



リニューアルしたホームページ画面

学校法人 **名古屋学院大学**

発行日 ■ 2006年5月25日

編 集 ■ 名古屋学院大学 総合政策部

発行者 ■ 名古屋学院大学

愛知県瀬戸市上品野町1350 〒480-1298

TEL 0561-42-0317

本学の情報はホームページでもご覧いただけます

<http://www.ngu.jp/>

E-mail: upr@ngu.ac.jp